

令和5年度(2023年度)高校講座実施報告
(12月分)

令和6年1月24日

●岡山県 県立岡山南高等学校(令和5年12月20日)

講演テーマ: 外務省講座

講師: 軍縮不拡散・科学部 国際科学協力室 石川勝利 室長

開催形式: 対面



●鳥取県 私立湯梨浜学園高等学校(令和5年12月19日)

講演テーマ: 外務省講座

講師: 軍縮不拡散・科学部 国際科学協力室 石川勝利 室長

開催形式: 対面



●兵庫県 県立鳴尾高等学校(令和5年12月15日)

講演テーマ: 外務省講座

講師: 軍縮不拡散・科学部 国際科学協力室 石川勝利 室長

開催形式: 対面



●兵庫県 県立明石南高等学校(令和5年12月14日)

講演テーマ: 外務省講座

講師: 軍縮不拡散・科学部 国際科学協力室 石川勝利 室長

開催形式: 対面



●兵庫県 県立西宮高等学校(令和5年12月14日)

講演テーマ: 外交官の実際の仕事とは

講師: 軍縮不拡散・科学部 不拡散・科学原子力課 新谷千織 主査

開催形式: 対面



●京都府 府立嵯峨野高等学校(令和5年12月13日)

講演テーマ: 外交官の仕事

講師: 中南米局 南米課 田中宏明 主査

開催形式: 対面



●群馬県 伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校(令和5年12月13日)

講演テーマ: 外交という仕事

講師: 大臣官房 国内広報室 小林久美子 主査

開催形式: 対面



●和歌山県 県立日高高等学校(令和5年12月12日)

講演テーマ: 外交官の仕事、外国語学習、異文化理解

講師: アジア大洋州局 中国・モンゴル第二課 仲谷明洋 主査

開催形式: 対面



●和歌山県 私立近畿大学附属和歌山高等学校(令和5年12月11日)
講演テーマ: 外交官の仕事、外国語学習、異文化理解
講 師: アジア大洋州局 中国・モンゴル第二課 仲谷明洋 主査
開催形式: 対面



●沖縄県 県立開邦高等学校(令和5年12月8日)
講演テーマ: 沖縄から外交を考える
講 師: 領事局 政策課 竹鼻千尋 首席事務官
開催形式: 対面



●沖縄県 県立南部商業高等学校(令和5年12月7日)

講演テーマ: 沖縄から外交を考える

講師: 領事局 政策課 竹鼻千尋 首席事務官

開催形式: 対面

●愛知県 名古屋市立菊里高等学校(令和5年12月7日)

講演テーマ: 外交という仕事

講師: 大臣官房 国内広報室 水谷正孝 主査

開催形式: 対面



●静岡県 県立藤枝東高等学校(令和5年12月6日)

講演テーマ: 外交という仕事

講師: 大臣官房 国内広報室 水谷正孝 主査

開催形式: 対面



●神奈川県 相模原中等教育学校(令和5年12月1日)

講演テーマ: 外交という仕事

講師: 内閣官房 拉致問題対策本部事務局 政策企画室(外務省併任)
宝田寿哉 参事官補佐

開催形式: 対面



参加者からの感想(抜粋)

- 外務省の業務はデスクに向かう堅苦しい仕事ばかりだと思っていたが、実際に外国で直接現地の方々とやりとりをすることも多いと聞き、やりがいのある仕事だと思った。
- 今まで、「外交官」と言われても具体的なイメージが想像できなかったが、邦人の安全確保や外国との交渉、国内外での情報収集など、多岐にわたる仕事を通じて日本の平和と安全を守っていることがわかった。
- 外国との良好な関係を保つために外務省が様々な役割を担っていることを学んだ。また、様々な場面で自分たちの生活にも深く関わっていることに驚いた。
- 近年の国際情勢や外国の文化・習慣等、今まで関心のなかった分野へ視野を広げることができた。
- 普段ニュースで見ている国際会議や首脳会議などの大きな舞台の裏で、外務省がどのような仕事をしているのか詳しく知ることができた。
- 文系や理系関係なく、国際社会の最前線で働くチャンスがあることに驚いた。自分も外交を支える一員として働いてみたいと思った。

- 外国の文化や習慣を理解するだけでなく、日本についても十分な知識を持つことが、世界の人々と交流する上で大切だという話が印象的だった。
- 以前から国際関係の仕事に興味があったので、外務省の仕事について詳しく知ることができ、将来の選択の幅が広がった。
- 「言語はツールであって、目的はコミュニケーション」という言葉が印象に残った。英語の文法や単語の間違いを気にしすぎず、まずは挑戦してみることがより良いコミュニケーションに繋がると思った。